

7. 本時の目標 小数(1/10の位)÷整数の計算の意味を理解し,立式したり0.1を単位にして計算すればよいことがわかる。

8. 本時の展開(5/12)

過程	ねらい	児童の活動	指導・援助
<p>つかむ</p> <p>ふかめる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題を把握する</li> <li>・立式し,根拠を考えることができる。</li> <li>・課題をつかむ。</li> <li>・整数÷整数の学習や小数×整数の学習を想起して,計算の仕方を考えることができる。</li> <li>・自分の考えを全体に広め,交流することができる。</li> <li>・いくつかの考えの中からはやく簡単に正確に答えを出せるものを選ぶことができる。</li> </ul>	<p>1. 問題を把握する。</p> <div data-bbox="584 308 1496 478" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>問題</p> <p>オレンジジュースが1.2lありました。このオレンジジュースを4人で等分します。1人分は何lでしょう。</p> </div> <p>2. 見とおしを持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・0.3lかな。</li> </ul> <p>3. 式を立て,その根拠を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<math>1.2 \div 4</math></li> </ul> <p>4. 式を発表する。</p> <p>4等分するのだから <math>1.2 \div 4</math>          かけ算と同じように,小数になっても,わり算をすることができる。          テーブ図や数直線に表したら,整数÷整数のときと同じように表せたから。</p> <div data-bbox="573 743 1496 887" style="border: 3px double black; padding: 5px;"> <p>課題</p> <p><math>1.2 \div 4</math>の計算のしかたを考えよう。</p> </div> <p>5. 計算のしかたを考える。</p> <p>1.2は,0.1が12個分  <math>12 \div 4 = 3</math>          0.1が3個分だから0.3l          だから <math>1.2 \div 4 = 0.3</math>  <math>1.2l = 12dl</math>  <math>12 \div 4 = 3</math>  <math>3dl = 0.3l</math>          だから <math>1.2 \div 4 = 0.3</math>          筆算で考える。</p> <p>6. 考えを交流し合う。</p> <p>黒板に考えを書き,説明する。          その中で,最もはやく簡単に正確に答えの出せるものを見つける。          (は か せ を見つける。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・0.1のいくつ分と考えて,整数のわり算に直して計算すればいいな。</li> </ul> <div data-bbox="562 1369 1525 1441" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>まとめ 0.1のいくつ分と考えて,整数のわり算に直して計算すればよい。</p> </div>	<p>ペットボトルに入った1.2lのオレンジジュースを実際に見せる。(体験的な活動)          4つの1lますそれぞれにジュースを入れるふりをする。(体験的な活動)</p> <p>テーブ図,数直線を黒板に示しておく。</p> <p>整数÷整数,小数×整数の学習などを思い出して,考えている児童を価値づける。</p> <p>他の考え方も認めたと上で,0.1を単位にして考える方法にまとめる。</p>

ま と め る	・本時の学習をもとに考えることができる。	7. オレンジジュースを4等分するところを見る。  8. 練習問題を解く。(教科書 p. 53 鉛筆マーク1) ・計算のし方を説明して、答えを交流する。	オレンジジュースを11ますに0.3lずつ分けるところを示す。(体験的な活動)  本時の学習を大切にしているか、自動の説明から確認する。
------------------	----------------------	---	---